

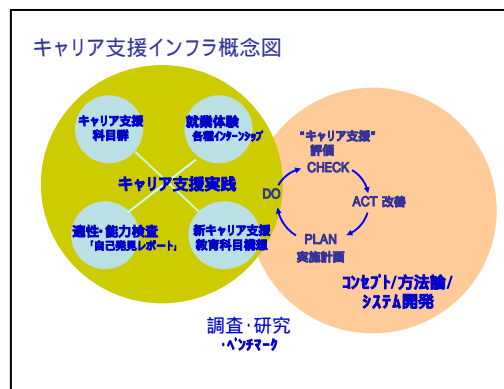
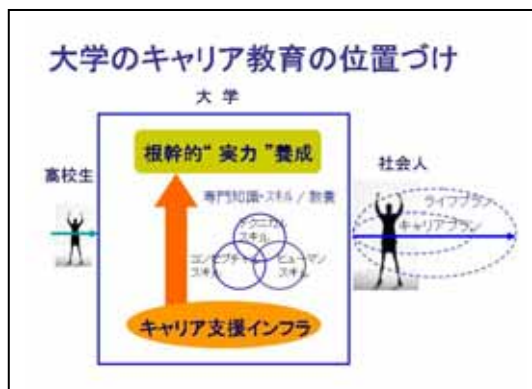
平成 16 年度海外先進教育研究実践支援プログラム(採択)

京都産業大学

取組名称 **先進的キャリア教育の実践展開**
- “キャリア支援インフラ”構築を目指して-

取組概要 就職支援体制や進路支援体制で最も求められているのは、学生個々人の意識や能力にフィットするような職業能力を低学年から積極的に意識し、多様なスキルや専門知識を継続的かつ計画的に習得していくためのガイドラインを提供していくことである。本学では、こうした問題意識を念頭に、さまざまな形でのキャリア支援インフラを整備するために独自の**キャリア教育の確立**を目指し、海外での先進的キャリア教育の現状を調査研究し、それらを取り込んで日本型キャリア教育の実現を計画している。

今回採択されたプログラムは、大学での座学と職場での実務実習を組み合わせさせたサンドイッチ型教育（コーオブ教育）が浸透しているヨーロッパにこの取組みの代表として経営学部須田敏子講師を派遣し、イギリス・バース大学とイタリア・ポローニャ大学とミラノ工科大学で調査研究活動を行う。



海外先進教育研究実践支援プログラムとは：

各大学等の教職員を海外の教育研究機関等に派遣し、先進的な研究や優れた教育実践に参画させることにより、各大学における教育の質の充実を図るもので、文部科学省により、教育研究能力の向上を図る優れた取組を選定するために、今年度から設けられたものです。